

(記入日：令和 年 月 日)

担当
/

事業承継・M & Aに関する面談シート

会社名	代表者名 (歳)
-----	-----------

問1. 事業承継の準備を進めていますか？

- (1) 準備の上、事業承継を実施済
- (2) 準備の必要は感じているが、未実施
- (3) 必要性を感じないため、準備をしていない
- (4) 準備の仕方がわからず、知りたい
(1)の場合、実施している内容と実施を依頼した先 ()

問2. 会社は、設立すると4つの出口しかありません。選ぶ出口により、打つべき対策が全く異なります。現時点での社長様のお考えで構いませんので、いずれかに「○」をお願いいたします。(複数回答可)

- (1) 現時点での社長様のお考えは？

事業承継(後継者)	M & A	上場	廃業・清算
-----------	-------	----	-------

- (2) 上記で「事業承継(後継者)」をお考えの場合
- ・後継者の候補者がすでに決定している場合 下記(3)へ
 - ・後継者の候補者がまだ決定していない場合 下記(4)へ
- (3) 後継者の候補者がすでに決定している場合
後継者の候補者はどなたですか？
(候補者名： 年齢： 関係：)
その方は、後継者の候補者となっていることをご存知ですか？
(Yes ・ No)
株式の移転は進んでいますか？ (Yes ・ No)
引継(理念・人脈等)は進んでいますか？ (Yes ・ No)
具体的に、いつ頃承継することをお考えですか？ (年後を想定)
自社様の評価がどのくらいになるかご存知ですか？ (知っている ・ 知らない)
・・・(知っている場合：約 千円/1株)
- (4) 後継者の候補者がまだ決定していない場合
後継者の候補者が決定していない理由は何ですか？
()
具体的に、いつ頃承継することをお考えですか？ (年後を想定)
自社様の評価がどのくらいになるかご存知ですか？ (知っている ・ 知らない)
・・・(知っている場合：約 千円/1株)
- (次頁へ続く)

(前頁から続く)

問3 . 事業承継を検討する場合に、不安なことはどのようなことでしょうか？

- (1) 経営者変更による業績悪化
- (2) 後継者が、株式を購入するだけの資金を調達できるかどうか
- (3) 後継者が、金融機関の連帯保証を引き継げるかどうか
- (4) 後継者が、役員や従業員の信任を得られるかどうか
- (5) 後継者が、取引先や金融機関の信任を得られるかどうか
- (6) どのような税金がかかるか。優遇制度はあるか

問4 . 過去にM & Aに関する提案や相談を受けたことはありますか？

- (1) 譲渡に関する提案を受けた
- (2) 譲受けに関する提案を受けた
- (3) 受けたことがない

問5 .(問4で(1)または(2)と回答された方) その時はどのようなアクションを取りましたか？

- (1) 断った
- (2) 具体的に相手先の情報を受け取った
- (3) 自社の株価診断をした
- (4) 相手先と面談をした
- (5) その他 ()

【事業承継税制について】

1 . 株を後継者に異動させる場合の税金についてご理解されていますか？

- (1) 理解している
- (2) よくわからない

2 . 贈与・相続時に実質税負担ゼロで自社株を承継できる特例事業承継税制をご存知ですか？

- (1) すでに対策済なので必要がない
- (2) よく知っている
- (3) 聞いたことはあるが詳細はわからない
- (4) よくわからない

特例事業承継税制を適用するには令和5年3月31日までに「特例承継計画」を提出する必要があります。また、令和3年4月1日からは、後継者が役員に未就任でも「特例承継計画」を提出済であれば相続税で適用できることになりました。現時点で適用可否を決めかねている場合でも、突然の相続に備えて「特例承継計画」を策定・提出することをお勧めします。

事業承継（特例事業承継税制）について 相談を希望する or 相談を希望しない